

美しょうの生みの未

— 技能五輪の技

WorldSkills Competitors and the Beauty of Human Skills



山本 上左：《未生の美090》／上右：《未生の美080》／下：《未生の美001》2022年、ラムダプリント

開館時間：午前10時—午後5時30分〔入場は午後5時まで〕 休館日：月曜日

主催：豊田市美術館 共催：中日新聞社 特別協力：トヨタ自動車株式会社

観覧料：一般300円〔250円〕／高校・大学生200円〔150円〕／中学生以下無料

〔 〕内は20名以上の団体料金。障がい者手帳をお持ちの方（介添者1名）、豊田市内在住又は在学の高校生及び豊田市内在住の75歳以上は無料（要証明）。観覧料の減免対象者及び割引等については豊田市美術館ウェブサイトをご確認ください。

2022年10月15日 | 土 | — 11月27日 | 日 |

Diamonds in the Rough

豊田市美術館



Toyota
Municipal
Museum
of Art
豊田市美術館

美生の美

— 技能五輪の技

愛知県は製品出荷額が全国有数の工業地域です。なかでも豊田市は自動車産業が盛んな「モノづくり」の中心地です。古くは猿投古窯に代表される焼き物、近代には養蚕業と、伝統的に産業が盛んな地域でした。現在「モノづくり」の現場ではさまざまな工程の自動化が進み、人の手による作業が機械に置き換わる領域が増えています。しかし、手作業の重要性が失われることはありません。どんなに機械化が進み、ロボットが作業を代行するようになっても、そのロボットに動きを教えるのは人間です。自動化とは、人の手わざの滑らかな動きをまねることとも言えるでしょう。また、自動化されたシステムを制御する技能も同様です。製造業の企業では、そういった技能の重要性を認識し、それを会社として伝承していこうとしています。2年に一回開催される技能五輪国際大会は、訓練を重ねた若い技能労働者たちが世界中から集い、腕を競う場で、そこで生み出された「モノ」は超絶した精密さを具えています。

本展は、モノづくりにおける人の手わざの重要性を再認識し、その意味や役割を知ると同時に、それらが持つ精密さの中に「美」を見出し、卓越した技能が生み出す「モノ」に新たな光をあてようとするものです。技能者の手による正確無比な製作物と、それらをもとに美術作家が作りだした写真や映像作品との共演をお楽しみください。



1



2



3



4



5

1: 岩田幸之介《産業革命史》2022年、映像作品 2: 青木兼治《Diamonds in the Rough》2022年、映像作品
3: 山本糾《未生の美091》2022年、ラムダプリント 4: 山本糾《未生の美095》2022年、ラムダプリント
5: 山本糾《未生の美020》2022年、ラムダプリント

同時開催 | ゲルハルト・リヒター 2022年10月15日[土] - 2023年1月29日[日]
コレクション展 反射と反転 2022年10月15日[土] - 2023年1月29日[日]

次回開催 | ねこのほそみち(仮) 2023年2月25日[土] - 5月21日[日]

問合せ先 | 豊田市美術館 〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町8丁目5番地1
Tel. 0565-34-6610 Fax. 0565-36-5103
Email. bijutsukan@city.toyota.aichi.jp <https://www.museum.toyota.aichi.jp>



[名称三河線豊田市駅・愛知環状鉄道新豊田駅より] 徒歩16分
[名称三河線上学母駅・愛知環状鉄道新上学母駅より] 徒歩20分
[お車ご利用の場合] 東名高速道路豊田ICより約15分
東海環状自動車道豊田松平ICより約15分
伊勢湾岸自動車道豊田東ICより約20分

Diamonds in the Rough:
WorldSkills Competitors and the Beauty of Human Skills



Toyota
Municipal
Museum
of Art
豊田市美術館